

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/11/23

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	35.25	0.06
JPY/THB	0.2357	-0.0014
USD/JPY	149.54	1.15
EUR/THB	38.38	-0.01
EUR/USD	1.0888	-0.0023
USD/CNH	7.162	0.019
SGD/THB	26.27	-0.01
AUD/THB	23.06	-0.01
USD/INR	83.32	-0.03
USD Index	103.92	0.36

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.619	0.006
10Y (THB)	3.022	0.025
5Y (USD)	4.431	0.031
10Y (USD)	4.404	0.012

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,992.8	-8.8
WTI (Oil)	77.10	-0.67
Copper	8,353.5	-95.5

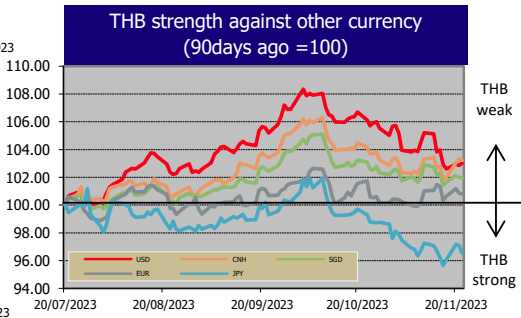
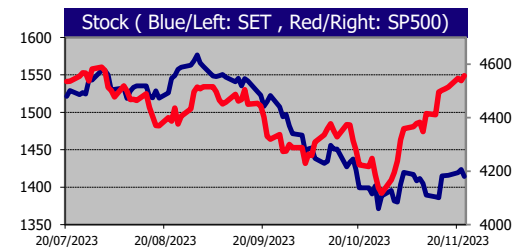
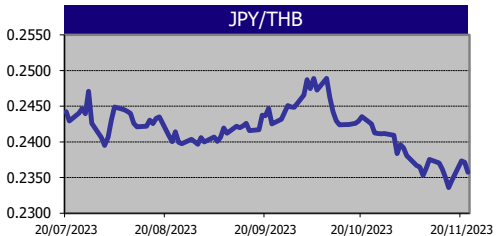
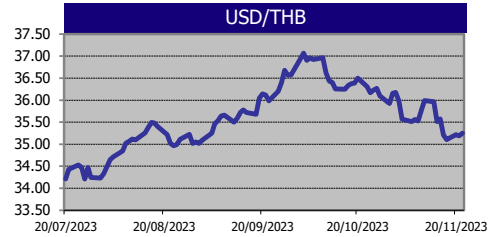
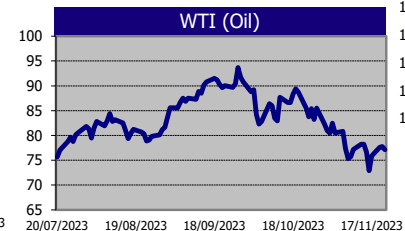
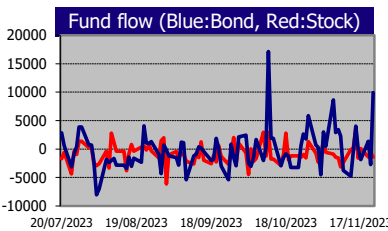
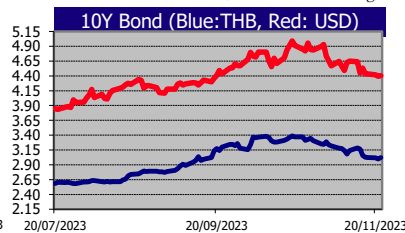
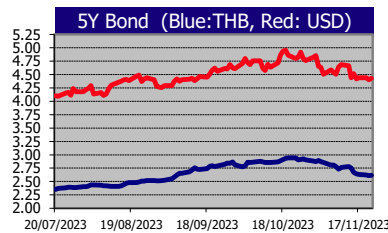
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,414.15	-9.46
NIKKEI (JP)	33,451.83	97.69
DOW (US)	35,273.03	184.74
S&P500 (US)	4,556.62	18.43
SHCOMP (CN)	3,043.61	-24.32
DAX(GER)	15,957.82	57.29

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,410)	-806.0
Bond net flow	9,925	12625.6

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは僅かに上昇。35パーツ台前半で取引を開始すると、同水準で方向感に欠ける推移に終始。海外時間、米新規失業保険申請件数、継続受給者数がともに市場予想対比良好な結果であったことに加え、米11月ミシガン大学消費者マインド指数(確報値)が5-10年期待インフレ率とともに上方修正されたことが確認された場面ではドルパーツは上昇を見せるも、翌日に米国休日を控える中、勢いは続かず、結局35.25レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

・昨日のドル円は上昇。148円台前半で取引を開始。前日海外時間に公表されたFOMC議事要旨(10月31日 - 11月1日開催分)にて「制約的な姿勢をしばらくの間維持する」とされ、タカ派的と捉えられる中、米金利の上昇も相俟ってドル円は149円台前半まで上昇。海外時間に入り、米金利が低下に転じると一時148円台半ばまで戻すも、その後発表された堅調な米国経済指標の結果に149円台半ばまで上昇し、そのまま149.54レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

先週の米CPIショック以降続いていたドル売り相場は今週に入って一旦一巡したように見えるが、その中で個人的に気になったのは、中国の大手国有銀行がドル人民元のスワップ市場で調達したドルを為替スポット市場で売却しているとの報道。こうした動きは元安を止めるために見られることはあっても、ドル安元高の局面で見られることは珍しい。グローバルなドル売りの流れに乗じて元高を加速させ、中国内の実需筋にドル売り元買いを促す狙いがあるとの見方もあるが、いずれにせよ人民元は一度当局の意向を汲んで相場が動き始めると得てしてそれが大波に変わることもあるので注視したい。また、今週は日経平均株価がザラ場で33年ぶりの高値を更新したことも話題となったが、今年の日銀によるETF購入額は2010年に制度が開始されて以来の最小ペースとなっており、活況相場の裏で日銀は静かにリスク資産介入からの撤退を探っているようにも見える。長らく続いていたドル高相場に転換の兆しも見え始める中、ここからどの通貨が抜け出すのかを占うに際し、こうした各国当局による仕込みや布石を置く動きについても注目しておきたい。(吉田)